

㊦ 夢×人×地域「社会とつながる特別支援学校」推進事業

特別支援教育課

1 事業の目的・背景

地域産業を担う人材の育成や地域生活を充実するための自立支援に取り組むことで、障がいのある幼児児童生徒の自立を促し、地域の一員としての社会参加を推進する。

2 事業の概要

(1) 予算額 2, 234千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 平成31年度から平成33年度まで

(4) 事業内容

- ① 地域産業を担う人材の育成（高等部）
 - ア 地域の企業等と連携した「働くモデル」の共同開発
 - ・「ともにはたらくガイドブック」の作成や企業等との作業学習の共同開発
 - イ 「職業コース」「共生コース」の設置に係る実践研究
 - ・軽度知的障がいのある生徒を対象としたコースの設置についての研究
 - ウ 「ひなたキャリアデータバンク」等による就労支援の推進
 - ・進路指導の成功事例等のデータベース化（ひなたキャリアDB）
- ② 地域生活を充実するための自立支援（幼稚部・小学部・中学部・高等部）
 - ア 早期からのライフスキルチェックの実践
 - ・幼稚部や小学部からできる基本的な生活習慣の評価表の作成
 - イ 地域生活を充実につなげる「自立活動」の実践研究
 - ・重度・重複障がい児の自立した生活につなげる力を育むための新学習指導要領に基づいた「自立活動」の実践研究
 - ウ 地域の外部専門家を活用した教育の充実
 - ・学校を越えて地域で支援してくれる人とのつながりづくり
 - エ 地域の学校での交流と学びの推進
 - ・地域の学校で支えてくれる人とのつながりをつくる新たな交流の取組
 - ・地域の学校で学ぶ子供たちの自立を支援する活動

3 事業効果

- (1) 就労に向けた教育内容の拡充や「働くモデル」づくりを行うことにより、特別支援学校の生徒が、地域産業を担う人材として、将来、活躍することが期待できる。
- (2) 自立を支援する教育活動を充実させることで、幼児児童生徒が、質の高い地域生活を送るための力を身につけることが期待できる。